

第三種郵便物承認 HSK (遊ぼうよNo.93) 通巻4977号 2019年5月13日発行

(寄稿)

## 「車いすで巡る七尾の旅」について 3

桶屋 善一

前回、パトリアというスーパーについて以下のように書きましたが、2～3月にかけて「パトリア」が閉店のニュースが入って来ましたので、ご報告します。全国ニュースにもなっていますのでご存知だと思います。

「七尾駅前といえば、パトリアというスーパーが入った商業施設と市役所などの施設が入った「ミナ.クル」というビルがあります。パトリアは以前、ユニーなど、多くのお店、七尾市役所の施設が入ったスーパーでした。バリアフリーも整備されていて、買い物によく利用していました。しかし、人口減少で過疎化が進み、売り上げ減少のため、メインのユニーが2年前に撤退したのです。それに伴いパトリアに入っていた多くのお店が撤退して、ガラガラな状態です。それでも「カジマート」というスーパーが入り、高齢者などの地域住民の買い物に役立っています。

パトリアの3階に入っていた多くのお店が撤退したため3階はガラガラでした。そのため、3階に「ミナ.クル」、2階にあった七尾市の福祉課、七尾市本府中町の七尾サンライフプラザ（市民会館）にあった七尾市社会福祉協議会などが移転して来て、高齢者・車いす利用者にとっては七尾駅前ということもあって、利用しやすくなりました。」

今年の2月にパトリアの閉店のニュースが飛び込んで来ました。地元紙である北国新聞の朝刊一面に「パトリアが閉店」と載ったときは「冗談だろう。まだ先のことだろう」と思っていたら、数日後から石川県内のテレビ各局でパトリア閉店のニュースが流れ、これはまた、大変なニュースでした。買い物弱者の高齢者の声、テナント会長の「絶対にパトリアを閉店させない」と頑張っている様子をテレビ各局で流して応援をしていていましたが、経営者側から「テナント料の請求」があつてから、ホームセンターのロッキー、100円ショップと撤退するテナントが日々増えて来ました。ついに、ドコモ、一番パトリアの主役のスーパー・カジマートまでが撤退と聞き、これから買い物はどうでしょうか。大切なドコモショップは遠くなり、バリアフリー設備のない2階の店舗に移転しました。これからは家族や職員にドコモショップ七尾店へ行って来てもらうしかないようです。100円ショップの大量に入った大切なストローが買えない。困ったときに「バリアフリー設備の整ったパトリアの閉店を止めて」と